

様式第1号(第4条関係)

檜葉町農業委員会 農地利用最適化推進委員候補者推薦書(個人用)記入例

令和〇〇年〇〇月〇〇日

檜葉町農業委員会 会長 様

農業委員会等に関する法律(昭和26年法律第88号)第19条第1項の規定に基づき、檜葉町農業委員会の農地利用最適化推進委員候補者として以下のとおり推薦します。

1.

推薦をする者(推薦者)

(ふりがな) 氏名※	(きど いちろう) 木戸 一郎 印	性別 ※	男・女
住所	〒979-〇〇〇〇 福島県双葉郡檜葉町大字〇〇字〇〇番地	電話 番号	090-〇〇〇〇 -〇〇〇〇
職業※ (勤務先)	農業兼会社員 ()	生年月日 (年齢)※	〇〇年〇〇月〇〇日 (〇〇歳)
(ふりがな) 氏名※	(たつた じろう) 竜田 次郎 印	性別 ※	男・女
住所	〒979-〇〇〇〇 福島県双葉郡檜葉町大字〇〇字〇〇番地	電話 番号	0240-〇〇 -〇〇〇〇
職業※ (勤務先)	農業兼会社員 (株式会社〇〇〇〇)	生年月日 (年齢)※	〇〇年〇〇月〇〇日 (〇〇歳)
(ふりがな) 氏名※	(ふたば たろう) 双葉 太郎 印	性別 ※	男・女
住所	〒979-〇〇〇〇 福島県双葉郡檜葉町大字〇〇字〇〇番地	電話 番号	0240-〇〇 -〇〇〇〇
職業※ (勤務先)	農業 ()	生年月日 (年齢)※	〇〇年〇〇月〇〇日 (〇〇歳)
推薦の理由 ※	<p>被推薦者は、地域特産の野菜栽培を長年にわたり精力的に展開され、地域の担い手農家からの人望も厚く、担い手への農地集積・集約化や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。</p> <p>など、できるだけ具体的に記入ください。</p>		
【農業委員への推薦の有無】	有 ・ 無		
【他の地区への推薦の有無】	有(推薦地区: 地区)・ 無		

2. 推薦を受ける者(被推薦者)

(ふりがな) 氏名※	(ならば たろう) 檜葉 太郎	性別※	男・女
住所	〒979-0000 福島県双葉郡檜葉町大字00字00番地	電話番号	090-0000 -0000
職業※ (勤務先)	農業 ()	生年月日 (年齢)※	00年00月00日 (00歳)
農業経営の 状況※	営農類型	<input checked="" type="checkbox"/> 水稲 <input type="checkbox"/> 路地野菜 <input checked="" type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> 花き <input type="checkbox"/> 畜産 <input type="checkbox"/> その他()	
	主要作目	水稲、トマト	
	従事日数	250日	
	営農年数	20年	
	耕作面積	13ha	
経歴※	年 月 日	職名・役職名等	
	平成00年0月0日 平成00年0月0日～ 現在	就農 00地区農地保全会 副会長	
農地利用最 適化推進委 員に就任し た場合の 抱負等	私は、これまで農業を営んできたが、農業者が年々減少高齢化するなど、地域農業は多くの課題を抱えており、農業委員会の業務に積極的に関わり、地域農業を活性化させていきたいと思いをます。		
推薦地区※ 該当する地区にチェッ クを入れてください。 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 上井出・下井出・松館・旭ヶ丘・北田地区 <input type="checkbox"/> 下小埞・榎木下・前原・山田岡・大阪・山田浜地区 <input type="checkbox"/> 上小埞・大谷・乙次郎・女平地区 <input type="checkbox"/> 上繁岡・繁岡・下繁岡・営団・波倉地区		

3. 推薦を受ける者(被推薦者)の同意・誓約

<p>(1) 私は、檜葉町農業委員会農地利用最適化推進委員として推薦されることについて同意します。</p> <p>(2) 私は、農業委員会等に関する法律(昭和22年法律第132号)第8条第4項各号に該当しないこと、暴力団員又は暴力団関係者でない者であることを誓約するとともに、町が必要に応じて官公署に照会することについて同意します。</p> <p style="text-align: center;">氏 名</p>
